

次世代型こち新施設園芸システムの普及促進

次世代型こち新施設園芸システムの普及

国費事業及び県単事業を総動員して、次世代型こち新施設園芸システムの中核をなす「次世代型ハウス」の普及を促進



平成28年度申請（8月末まで）

本年度からは、産地パワーアップ事業（H27国補正）及び次世代型ハウス・農業クラスター促進事業により、次世代型ハウスの普及を強力に推進。

<国費事業>

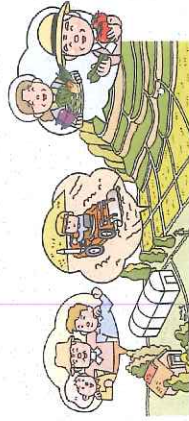
【産地パワーアップ事業】

⑧ 香南市ニラ 56a

⑨ 香南市小ネギ 36a

<県単事業> 概ね50a未満
【園芸用ハウス整備事業】

⑩ 34棟
5.94ha



資料4-②

《産地・流通支援課》

これまでの実績

H27完成

次世代施設園芸導入加速化支援事業



① 四万十町次世代団地
4.3ha (H28.3完成)
販売目標6億円

強い農業づくり交付金



四万十おおぞらファーム
種苗供給施設
50a (H28.2完成)
販売目標1億円

次世代施設園芸モデル事業

H27完成

② 安芸市ピーマン
42a (H28.3完成)
販売目標:37,088千円
新たな雇用:2名

③ 芸西村ピーマン
57a (H28.3完成)
販売目標:30,000千円
新たな雇用:4名

④ 香南市ニラ
40a (H28.2完成)
販売目標:19,914千円
新たな雇用:1名

H27完成

⑤ 南国市メロン
41a (H27.11完成)
販売目標:33,067千円
新たな雇用:1名

H28完成
⑥ 安田町赤ピーマン
55a (H28.5完成)
販売目標:33,000千円
新たな雇用:1名

⑦ 南国市パプリカ
73a (H28.11完成予定)
販売目標:61,200千円
新たな雇用:6名

これらの実績に加えて

次世代型ハウスの普及拡大

H27: 12.6ha (①~⑤及び国・県事業(概ね50a未満))

H28: 9.7ha (目標値)

8.14ha (8月末まで) ※H28年度末見込み: 約12ha

国事業: 0.92ha (⑧⑨)

県事業(概ね50a以上): 1.28ha (⑥⑦)

県事業(概ね50a未満): 5.94ha (⑩)



生産増 ⇒ 所得向上 ⇒ 担い手の増加の好循環へ!!